

<Japan Buy-out Deal Conference in 神戸>

企業価値向上シンポジウム**～事業再編、事業承継、経営革新における戦略的視点～**

謹啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。この度、神戸にて、「企業価値向上シンポジウム」を開催することになりましたのでご案内させていただきます。企業競争力の強化のための戦略的視点が重要になってきている中で、兵庫県を含む近畿地区を中心とする西日本地域の企業経営者の皆様に有益な情報をお伝えできればと思います。

近年、M&A (mergers & acquisitions) に加え、バイアウトの手法が企業価値向上のための選択肢として認識されつつあります。また、地方企業が経営基盤の強化や生産性の向上を目指して M&A やバイアウトの取り組みを行うケースが増えており、多数の事例が出てきています。この十数年の間に、近畿地区を含む西日本地域においても、製造業（食品、医薬品、化学、一般機械、電子部品、精密金型、電気機器、工具、非鉄金属、繊維、日用品、資材など）、小売・卸売業（食品スーパー、アパレルショップ、百貨店、専門店、専門商社など）、サービス業（外食チェーン、教育サービス、医療・福祉・介護サービス、法人向けビジネス・サービスなど）、運輸・物流、建設・不動産など多様な業種で事例が登場しました。具体的には、中堅・中小のオーナー企業の事業承継にバイアウトの手法が活用された事例、大企業の事業再編・子会社独立にバイアウトの手法が活用された事例、多様なネットワークを活用して海外事業を強化した事例、再生企業が資金調達を実施して抜本的な経営改革を行った事例、などが出てきています。本シンポジウムでは、バイアウトの手法と事例を分かりやすく解説します。

経営改革を行いさらなる成長・発展を目指す企業の経営者、アジアを中心とする海外に拠点を有する企業の経営者、後継者問題を抱える中堅・中小のオーナー企業の経営者、業績低迷からの脱却を目指す企業の経営者、戦略的 M&A を検討している企業の経営者などにお薦めです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催要領**【日時】**

2017年3月2日（木）13:10～17:30（12:40 受付開始）

【会場】

チサンホテル神戸3階六甲の間（神戸市中央区中町通2-3-1）JR神戸駅より徒歩3分・阪急/阪神高速神戸駅より徒歩1分

【参加費】

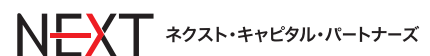
1名 18,000円（税込）

【参加対象】

- 未上場オーナー企業の経営者、上場企業（子会社を含む）の経営者（経営企画担当、財務担当、社長室など）
- 地域金融機関（地方銀行、信用金庫など）、大手銀行、証券会社 ■弁護士、会計士、税理士などのプロフェッショナル

【お申し込み方法】申込書でのFAX送信かWebサイト上（<http://www.jbo-research.com/>）で申込書をダウンロードしメール添付で送信下さい。**Lead sponsors**

Advantage Partners

**Co-sponsors**

主催：株式会社日本バイアウト研究所

協力：株式会社三井住友銀行 株式会社みなと銀行 株式会社関西アーバン銀行 株式会社中央経済社

URL: <http://www.jbo-research.com/>

【お問い合わせ先】 jbori@jbo-research.com（担当：杉浦）

プログラム

受付開始 (12:40)

基調講演 (13:10-13:50)

テーマ: バイアウトの手法を活用した企業価値向上の潮流 ～日本で増加する事業再編と事業承継～
株式会社アドバンテッジパートナーズ パートナー 馬場勝也氏

<概要>

近年、大企業の事業再編や中堅・中小企業の事業承継において M&A やバイアウトの手法を活用した取り組みが増加している。日本で最初のバイアウトの事例が登場してから、既に 20 年が経過しようとしているが、国内を中心に 50 件以上のバイアウト経験を踏まえ、最近特に多数を占めているオーナー企業の事業承継と、「選択と集中」戦略の手段としての事業再編の手法について解説する。具体的には、西日本を中心とした製塩業界の再編の契機を創出した日本海水、近畿地区から全国展開を図っている「りらく」、三洋電機のデジタルカメラ部門が独立して飛躍を図っているザクティの事例も紹介しながら、企業価値向上の真髄に迫る。

マーケット・レビュー (13:50-14:30)

テーマ: 地方企業のバイアウト案件の動向 ～事業再編、事業承継、事業再生の事例を中心として～
株式会社日本バイアウト研究所 代表取締役 杉浦慶一

<概要>

製造業（食品、化学、工具・産業機械、電子部品、精密金型、プラスチック成形、プリント基板、電気機器、繊維、資材、木製品など）と小売・サービス業（外食チェーン、アパレルショップ、医療・介護サービス、教育サービス、その他）を中心としたバイアウト案件の動向について解説する。特に、オーナー企業の事業承継や資本再構築を伴う案件、大企業の事業再編による子会社・事業部門の独立を伴う案件、アジアを中心とする海外事業の強化が実施された案件について、具体的な事例を交えて説明する。

休憩 (14:30-14:40)

事例紹介①インタビュー・セッション (14:40-15:15)

テーマ: 関西エリアにおけるバイアウトを活用した事業承継手法とビジネスモデル・イノベーション ～淀川変圧器の事例～
淀川変圧器株式会社 代表取締役社長 山本祥平氏
ポラリス・キャピタル・グループ株式会社 シニア・ヴァイス・プレジデント 西畑豪人氏
聞き手: 株式会社 KPMG FAS パートナー 中西宏氏

<概要>

近年、関西エリアでバイアウトの手法を活用した事業承継が増えている。関西の技術力やブランド力を有する中堅企業が、バイアウトを活用して事業承継を果たすと共に、スポンサーチェンジを契機に過去のしがらみを打破し、潜在能力を最大限発揮することは日本経済の活性化に大きな意味を持つ。本セッションでは、受変電設備・変圧器領域で高い技術力と独自のビジネスモデルを有し、兵庫県尼崎市に工場を有する淀川変圧器（大阪市北区）におけるバイアウトを活用した事業承継の手法、並びに今後の企業価値向上に向けたビジネスモデル・イノベーションの取り組みについて解説する。

事例紹介②インタビュー・セッション (15:15-15:50)

テーマ: オーナーによるワンマン経営体制から組織経営体制へ
～チームで成果を上げてチームで賞賛する「チーム麦の穂」ができあがるまでの軌跡～
株式会社麦の穂ホールディングス 経営管理本部長 剣持克子氏
アント・キャピタル・パートナーズ株式会社 マネージングパートナー 上田研一氏
聞き手: キャリアインキュベーション株式会社 代表取締役社長 荒井裕之氏

<概要>

「ビアードパパの作りたて工房」でおなじみの、シュークリームの製造・販売を手がける麦の穂は、その独特の販売方法で、一躍、シュークリーム市場におけるリーディング企業に成長したが、既存店売上が昨年対比でマイナスを計上するようになった頃、オーナーは自身での成長牽引を断念して、バイアウトの手法を活用した事業承継を決断した。これまでオーナーによるワンマン経営体制であった会社は、判断を委ねるオーナーの存在を失い迷走を余儀なくされるように見えたが、役職員が自ら考えて経営を行っていく組織型経営へと移行していった。本セッションでは、組織経営体制への移行に成功した麦の穂の事例によって、投資先企業への関与の内容を説明するとともに、こうした経営支援に対して現場の役職員がどのように受け止めたのか、どのような感想を抱いたのかをご紹介します。

コーヒーブレイク (15:50-16:10)

パネルディスカッション (16:10-17:15)

テーマ: 中堅・中小企業の新ステージへの飛躍に向けて ～バイアウトの手法を活用した企業価値向上戦略～
日本プライベートエクイティ株式会社 代表取締役社長 法田真一氏
株式会社トライハード・インベストメンツ 執行役員 藤井潤氏
CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社 マネージング ディレクター 皆川亮一郎氏
司会者: 株式会社 KPMG FAS パートナー 岡本准氏

<概要>

中堅・中小企業では、後継者問題、経営人材不足、マーケティング・チャネルの拡大、グローバル化への対応、財務体質の強化などの経営課題を抱えているケースが多いが、M&A やバイアウトはこれらの課題を解決する有力な手段となる。本セッションでは、製造業（産業財・消費財）および小売・サービス業を含む多様な業種の案件に関与しているプロフェッショナルに登壇頂いて、どのような経営課題を抱えている企業がバイアウトの対象になるのかについて紹介する。また、クニ・ケミカル（業務用化学品の卸売）、あさみや（ペットボトル飲料の製造）、東海スプリング製作所（自動車用精密パネの製造）、ワールドツール（自動車整備工具の企画・製造・小売）、ウエノ商事（回転寿司チェーンの運営）、林鍛造所（機械部品の鍛造）など多彩な事例を取り上げながら、バイアウトの手法の活用意義や企業価値向上に向けたキーポイントなどについての討論を行う。

クロージング・スピーチ (17:15-17:30)

テーマ: M&A・事業再編・事業承継と法的留意点 ～バイアウトの活用も含めて～
TMI 総合法律事務所 弁護士 荻野敦史氏
TMI 総合法律事務所 神戸オフィス 弁護士 清水真紀子氏

* 本プログラムの内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承願います。